

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年2月25日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	河北町役場	代表者名	河北町長 森谷 俊雄
担当者部署	農林振興課	連絡先電話番号	0237-73-2111 (内線232)
担当者役職		担当者氏名	
住所	999-3511 山形県河北町谷地成81		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	小出 範幸
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	参加者の中にはICT・IoTについてほとんど知識のない農家の方もいたが、そのような方にも分かりやすいように、かつ興味を持ってもらえるような内容だった。また、ただ一方的に話すだけでなく、途中で参加者にも質問を投げかけたり飽きさせないように工夫もされており、大変有意義だった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年2月19日	14時00分	16時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	JAさがえ西村山 河北基幹支所		最寄駅	さくらんぼ東根駅
	所在地	山形県西村山郡河北町谷地ひな市2丁目9-4			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	農家	30 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	農業分野におけるICT・IoTの導入について、町としても推進を図らなければならないという問題意識はあったが、まずどのように農家の方へ関心を抱いてもらうべきかが大きな課題だった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	農作業でのIoTへの興味・関心を高め、導入を促進することで、作業効率のアップ等を図り、農家の生産性や所得向上につなげたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	IoTの導入というと、AIや自動運転などハードルの高いものをイメージしがちであり、いきなりそこを目指すのは困難だし挫折しやすい。最終目標に至るまでのステップを細分化し、少しずつでも取り組みやすいところから取り組むという姿勢が大事である。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	IoTの導入に対し、大変そうだ、難しそうだという漠然としたイメージを抱いていた農家の方が多かったが、講演会を通じてだいた敷居が下がり、興味を持つ農家の方が多かったようだ。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	やはりあまり馴染みのない言葉で敷居が高かったのか、関係施設にチラシ・ポスターを設置したり、直接案内を差し上げたりした数に対し、出席者数が少なかったのが残念だった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

